

透析医療の自主機能評価指標について

超高齢社会により年々増え続ける社会保障費、医療費の増大による診療報酬の見直しなど、透析医療を取り巻く環境が厳しい状況となっている中、日本透析医会では、透析医療の質を確保する観点から、自らの診療内容や医療の質を客観的に評価し、公開する必要性を唱えています。

当院もこの考えに賛同し、日本透析医会の提唱する自主機能評価指標に基づき、当院の透析医療の機能評価指標を公開します。



透析医療の自主機能評価指標

医療法人社団 三遠メディメイツ 岡崎メディツ腎・睡眠クリニック

2020年7月20日 現在

評価指標項目

I. 施設の状況	
1. 施設の設備	
① 施設の種別	有床診療所
② 病床数	19 床
③ 透析ベッド数	72 台
2. 施設の機能	
① 準夜透析の可否(21時以降終了)	可
② 透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間)	22時30分
③ オーバーナイト透析の可否(日をまたがる透析で6時間透析以上)	不可
④ 在宅血液透析の可否	不可
⑤ オンラインHDFの可否	可
⑥ シヤント手術の可否	不可
⑦ PTAの可否	可
⑧ 障害者自立支援医療機関かどうか	自立支援医療機関である
⑨ 処方の区分(院内処方・院外処方)	院外処方・一部院内処方
⑩ 腎代替療法実績加算の有無	無
⑪ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算の有無	有
3. 医療スタッフの状況	
① 透析に関わる医師数	常勤:2人 非常勤:4人
② 透析医学会会員の医師数	2人
③ 透析専門医の人数	1人
④ 透析技術認定士の人数	1人
⑤ 透析に関わる看護師・准看護師数	常勤:24人 非常勤:0人
⑥ 腎不全看護認定看護師の人数	0人
⑦ 慢性腎臓病療養指導看護師の人数	0人
⑧ 透析に関わる臨床工学技士数	常勤:4人 非常勤:0人
⑨ 血液浄化専門臨床工学技士の人数	0人
⑩ 認定血液浄化臨床工学技士の人数	0人
⑪ 透析に関わるメディカルソーシャルワーカーの人数	0人
⑫ 管理栄養士の人数	常勤:1人 非常勤:0人
II. 患者の状況	
① 外来HD患者数	130人
② 外来PD患者数	0人
③ 外来透析患者に対する後期高齢者患者の比率	35.9%
III. 治療指標(外来HD患者対象)	
① 腎性貧血管理(Hb 10.0g/dL 以上の比率)	94.3%
② P管理(P 6.0mg/dL 以下の比率)	93.5%
③ PTH管理(iPTH 240pg/mL以下、あるいはwhole PTH 150pg/mL以下の比率)	88.4%
④ 透析時間(4時間以上の患者の比率)	66.5%
⑤ 透析時間(5時間以上の患者の比率)	28.2%
⑥ 透析時間(6時間以上の患者の比率)	2.3%
⑦ 透析量(Kt/V 1.2以上の比率)	99.2%